

元市長の樋口 修さんが逝去

― 都市基盤整備や大学誘致など市の発展を先導 ―



元高梁市長の樋口修さんが、4月16日逝去されました。享年87歳。

樋口さんは、昭和22年に旧高梁町の職員となり、旧高梁市の総務課長、助役などを経て、昭和59年12月から平成8年12月まで3期12年間市長を務め、50年間にわたり市政に携わりました。

市長在任中は、市営松山住宅や頼久寺住宅などの建設、南町近似線や下町薬師院線など都市計画道路の整備、井谷や近似、川面、玉川、八長など分譲宅地の造成、上下水道整備などに尽力。

平成2年には、全国に先がけた公私協力方式で吉備国際大学を誘致し「学園文化都市」の礎を築き、さらには、アメリカ合衆国オハイオ州トロイ市との国際姉妹都市縁組を締結。現在も続いている中学生の相互派遣など国際交流事業を始めました。

こうした地方自治への功績が認められ、平成9年には勲四等瑞宝章を受章、平成11年には岡山県三木記念賞に輝きました。

ご冥福をお祈りします。



トロイ市との国際姉妹都市縁組調印式 (平成2年)

より暮らしやすい地域づくりのために地域で話し合う・・・

「集落活性化支援事業」

に取り組んでみませんか

広報たかはし2月号でお知らせしたとおり、市は平成21年度から「集落活性化支援事業」に取り組んでいます。この事業は、高齢化等による集落機能の低下に不安を持つ集落等が行う、地域連携を通しての地域の活性化、より暮らしやすい地域づくりを目指す取り組みを支援するものです。平成22年度の実施団体を、次のとおり募集します。

募集する実施団体

地域連携を取ることのできる複数の町内会、集落営農団体、各種コミュニティ団体など（5団体程度）

空き家調査にもご協力いただき、地域への助成金として10万円を交付します。

事業の目指すもの

地域の組織、住民の連携強化や工夫による「地域力」の向上

事業の概要
住民主体の話し合いや、地域へのアンケート調査等を通じて、「今、地域に必要なこと」を考え、「できること」から取り組んでいきます。

家庭のこと、地域のこと、一人ではできないこと等いろいろあります

国際交流に参加してみませんか 国際交流協議会会員を募集

市国際交流協議会は、地域の国際化を目指して各種事業に取り組んでおり、今年度の個人・団体会員を募集しています。皆さん、会員となって国際交流の輪を広げてみませんか。

▶今年度の主な事業予定

国際姉妹都市中学生交流事業

・アメリカ合衆国トロイ市への市内中学生の派遣（7月下旬）

・アメリカ合衆国トロイ市ジュニアハイスクール訪問団の受け入れ（8月中旬）

異文化交流フェスタ2010

・市内留学生と市民との交流会(12月下旬)

▶入会方法

同協議会事務局までご連絡ください。入会申込書を送付します。

▶年会費

・個人会員 … 1,000円
・法人・団体会員 … 5,000円

留学生の家庭訪問先を募集

市内には、中国や韓国、台湾、カンボジアなどからの留学生が大勢住んでおり、市民の皆さんとの交流を希望しています。

協議会では、留学生が訪問し触れ合える家庭を募集しています。なお、留学生は日本語を話すことができます。

■問い合わせ・申し込み 市国際交流協議会事務局（企画課内 ☎ 0208、FAX ☎ 1555、Eメール：kikaku@city.takahashi.okayama.jp）

平成21年度には、4地区が「集落活性化支援事業」に取り組みました。それぞれ地域に必要なことを話し合い、お役立ちキットの設置、買い物代行サービスといった取り組みなどが実施されています。



◀各家庭に配布・設置されたお役立ちキット（※） （中井町津々地区）

※急な病気などの緊急時に、駆け付けた近所の人などが迅速・適切な対応が取れるよう、緊急連絡先やかかりつけ医療機関などの情報を記載した用紙を容器に入れ、冷蔵庫内に備えておきます。



平成22年度から地域で取り組む内容を盛り込んだ計画書
（有漢町川関地区）

が、みんなが安心して助け合い、笑って暮らせるような地域づくりを目指していきます。

申込締切
6月30日(水)

■問い合わせ・申し込み 企画課定住推進係 ☎ 020822